

2019年度（平成31年度）
JPO派遣候補者選考試験の日程について

2018年9月11日
外務省 国際機関人事センター

外務省国際機関人事センターが実施する2019年度JPO派遣候補者選考試験（以下、JPO試験）は、派遣の円滑化のため、以下の日程等で行う予定です。なお、試験情報の詳細については、2019年1月に公表予定の募集要項を必ずご確認ください。

1 実施日程

募集要項公表	2019年 1月（予定※）
応募受付	2019年 2月 1日～ 2019年 3月 4日（予定※）
第一次審査結果通知	2019年 4月（予定※）
第二次審査（外務省選考枠の場合）	2019年 5月 7日～ 2019年 6月 7日（予定※）
第二次審査結果通知（外務省選考枠の場合）	2019年 6月末（予定※）
国際機関による選考	2019年 7月以降（予定※）
着任時期	原則として 2019年 12月31日まで

※2019年度試験について、日時変更する場合があります。詳しくは2019年1月公表予定の募集要項をご確認ください。

（次ページに続く）

2 応募資格

年齢

2019年2月1日現在、35歳以下であること。

修士号

外務省が派遣取決めを結んでいる国際機関の業務に関連する分野において修士号を取得したか、または2019年9月末までに修士号を取得見込みであること（注）。

（注）2019年度試験においては、日程の大幅な変更に伴う経過措置として、昨年度と同様、9月末までに修士号取得見込みの者の応募も受け付ける。なお2020年度以降は、基準日を7月末に前倒しする予定である。

職務経験

外務省が派遣取決めを結んでいる国際機関の業務に関連する分野において2019年9月末までに2年以上の職務経験を有すること（アルバイト、インターン等は職歴とみなさない）（注）。

（注）2019年度試験においては、日程の大幅な変更に伴う経過措置として、昨年度と同様、9月末までに職歴2年に達する見込みの者の応募も受け付ける。なお2020年度以降は、基準日を7月末に前倒しする予定である。

英語

英語で職務遂行が可能であること。

国際機関での勤務意思

将来にわたり国際機関で働く意思を有すること。

日本国籍

日本国籍を有すること。

3 英語能力を証明する文書

TOEFLテスト又はIELTSのいずれかのスコア（写し）を出願時に提出することが必須となります。2017年3月5日以降（JPO試験応募締切日から2年以内）に受験したTOEFL iBT、TOEFL PBT、IELTSアカデミック・モジュール、及びIELTSジェネラル・トレーニング・モジュールのスコアのみ有効とします。有効なスコアを持たない志願者は早めに受験してください。テストを予約できなかったこと等によるスコア提出の免除・遅延は認められません。

（了）